

人物の思いを音読で伝えよう

だいじようぶ だいじようぶ

(1)

No.5

五年

組

名前

① 物語を読んだ感想を書きましよう。

Blank writing area with vertical dashed lines.

②

「ぼく」が過去のことを思い出して語っているところと、現在のことを語っているところがあります。それぞれ、どこから、どこまでかを考えて書きましよう。また、そう考えた理由も書きましよう。

過去のことについて語っているところ

ページ

行目

ページ

行目

「ぼく」の姿に注目しよう!

現在のことについて語っているところ

ページ

行目

ページ

行目

理由

Blank writing area with vertical dashed lines.

人物の思いを音読で伝えよう

だいじようぶ だいじようぶ

(2)

No. 6

五年

組

名前

● 次の「だいじようぶ、だいじようぶ。」という言葉には、だれのどんな思いがこめられているでしょう。言われた人物の思いも想像しましょう。どのように音読したいか考えて書きましょう。

おじいちゃんからの「だいじようぶ、だいじようぶ。」(20ページ3行)

言葉にこめたおじいちゃんの思い

受け止めた「ぼく」の思い

「ぼく」はどんな思い？

← おじいちゃん「はなせ、だいじようぶ、だいじようぶ」と言うの？

「ぼく」は何を伝えたいの？

どのように音読したいか

♪ 「ぼく」の思いが強く表れている。

「ぼく」からの「だいじようぶ、だいじようぶ。」(22ページ5行)

言葉にこめた「ぼく」の思い

おじいちゃんはどう感じると思うか

「今度はぼくの番です。」

おじいちゃんの手をにぎり、何度でも何度でもくり返します。

どのように音読したいか